

NAOMI-CT導入レポート



抜歯や歯周治療にも役立っています

池田歯科医院(神奈川県川崎市) 池田 晃孝 副院長



インフォームド
コンセントの
向上に繋がりました!

コストパフォーマンスが決め手

アールエフのこととは同社が歯科業界に参入する前から知つていました。しかし、DMも拝見していましたが、今まで購入のタイミングが合わず、なかなか購入まではいきませんでした。当院では3年くらい前からデジタル化の機会をうかがつていて、そろそろ購入かなと思つていた昨年のお盆時期、アールエフからNAOMI-CTのDMが届き、詳しく話を聞いてみようと電話してみました。デジタルショーや他社のCTを見ていましたが値段が高い。しかし、アールエフのNAOMI-CTはコストパフォーマンスが抜群だったことが購入の決め手となりました。



CTはインプラントだけではない

導入当初の目的は、インプラント治療でしたが、実際に使つてみると抜歯の治療に大変役立つことがわかりました。パノラマ画像では下顎智歯や水平埋伏の立体的な位置は把握できませんが、CT画像では立体かつXYZ軸で見られました。また、小児の過剰歯では、パノラマ画像だと重なった状態で映るので前後の位置がわかりづらかったのですが、CT画像だと把握しやすくなりました。

インプラント治療でCTを利用するのは当たり前ですが、外科的な処置、歯槽膿漏など歯周治療にも役立っています。また、骨密度を測定できるのも良いですね。骨欠損部位を立体的に把握することができます。二次元では映らない奥行きなど、今までは経験上の想像でしか判断できませんでしたが、CT撮影することで確実になりました。歯の位置、骨の状態を簡単に3次元的に判断できるのが最大の魅力です。結果、インプラント治療だけでなく骨欠損や抜歯でのCT撮影の方が多くなりました。

豊富な情報量を提供できます
CT撮影を外注すると数万円かかるとつていました。それを考へるとCT導入してよかつたと思います。CTの情報量は膨大で、パノラマとは大きく異なるので患者さんに対する説明方法が全く変わり、

豊富な情報を患者さんに提供することができます

ことができるようになりました。これは買ってみないとわからないので、是非買ってみてください。CT画像は立体的に見やすく、説明もしやすくなることから患者さんは自身の歯に対する理解度が深まっているようです。当院でもインフォームドコンセントの質の向上に繋がりました。また、画像がリアルなので怖がると思っていた子供たちにも反応が良かつたです。

安心して利用できます

- ・臼歯の角度がリアルに見られる
- ・下顎管の位置が立体的でわかりやすい
- ・埋伏歯の歯茎を切る際、歯の位置の外側・内側がわかりやすい
- ・治療の安全性向上、危険回避
- ・患者さんにデータを渡すことができる
- ・患部をスライスして説明ができる
- ・診断の時間を大幅に削減することができる（時は金なり）

アールエフのスタッフさんの対応はきちんととしていますし、更に昨年12月には横浜にもアールエフの店舗ができたので安心です。万が一の時にはリモートサポート体制もあるのでより一層安心してNAOMI-CTを使うことができます。